

説明先：北浜地区

開催日時：令和元年7月20日（土）13時00分～14時10分

説明会場：はまなす会館

出席者：11名

Q1. 金市館ビル跡地周辺敷地に建設する場合、何階建てを想定しているのか？

- ・規模、機能が定まっていないが、現面積 7,000 m²とすれば、各階 1,000 m²で7階建て程度になる。防災機能を付加することで1層追加になるかもしれないが、職員数や事務の効率化を図りながら面積を縮減したい。
- ・4条側の金市館ビル跡地は駐車場やイベント広場として、市道南5条通りは用途を廃止して、駐車場と庁舎を安全に歩行できるようにしたい。

Q2. 金市館ビル跡地周辺敷地に建設するならば、若い人たちを守るための避難機能を持った庁舎を希望する。

- ・全国の災害発生を見ていると想定外とは言えない状況にある。金市館ビル跡地周辺敷地に決定した場合、高層部分に一時避難施設を設けるなど周辺地域の安全向上を図りたい。

（ご意見）当時の佐藤市長は、まちなかは海拔が低いところだから公共施設はふさわしくないと言っていた。将来にわたって安心な場所が良いと思うが、想定外という言葉のように時代が変われば考え方も変わっていく。利便性など考えれば金市館ビル跡地周辺敷地がふさわしいと考える。市の考え方は良いと思う。今後、人口減少やITの活用により庁舎は大きなスペースは必要ないと思う。総合的に検討して判断してほしい。良かったかどうかは50年、100年経たないとわからない。

（ご意見）年を取ると買い物をするスーパーの位置の方が重要になる。高齢者の自動車事故など多いが、郊外地区は運転免許がないと生きていけない。

（ご意見）どこに建設するとしても市民には反発心がある。

（ご意見）行政にはしっかりしてもらいたい。例えばでんぷん工場が美幌に集約されることに、JAに行政指導は難しいかもしれない。

（ご意見）人口が減ることで近隣町との問題、対応を考えていかなければならない。市長に聞いてみる。

（ご意見）網走は農業、漁業、観光など、他のまちよりも恵まれた地域であるが、あぐらをかいてはいけない。網走の産業は偏ってはダメだ。

（ご意見）昔は老人クラブ例会には50人、80人が集まったが現在は10名程度。学校統合、選挙区など行政区域含めて大同団結が必要、個々がバラバラではダメ。行政区域の見直しをしてほしい。